米穀問題は今後圓滿にゆく

•…てい撒に道鋪を香の椿豆伊

ノよせ歩濶てび浴を光春









化粧品店·柴店ユ有リ國 百 貨 店

大 概

彩 芳

・島遺兄部隊歸る

同元氣でけざ釜山上陸











社會式保頂型花立 ダアントン学

これ度候 は、こと、女 書の末の場合不行届の段不悪御容数下混雑の場合不行届の段不悪御容数下記れ難有存候御 曾 昇 御 醴

森安

飯暢

B



液い人気が

雨天の爲四月七日(日曜日)に延期

工員急薬

HAT THE THE

巨大層、蛇姫様次週封切僧僧の蛇姫様の現職所限中によて

弘中富平工





(上) 朝鮮神宮における献木移植式 (下) 南糖督の記念植樹







マル 前間 第二人人主語 W IIII

歡迎俳句會

摆後社本

七日銀行集會所で

女だけの気持

画

新人瑞穂の野心作

て行くでせうが、我へはそ



國兩 檔本日 京東 舖本 店商屋見丸〇



武木村製築所

化膿性外傷、睾丸炎 **师、中耳炎、 産褥熱、**



標準石鹼です! な地肌を創る。 を収着清掃し を収着清掃し 水にも適度に溶 代表石鹼といはれる 度に少しの無駄なく の清掃・整肌の二重 を誇るミッワは無比 三倍も
あ、
時局下の 作用を發揮し、 のコロイド溶液 けて 100% 貫最高の品質 角。此 溶解 は地肌を傷ひ、經濟的に せう。品質の祖惡な石鹼 も御損です。ミッワなら どの貼に於ても消酷です

都だより

土の中の一際とこから、その

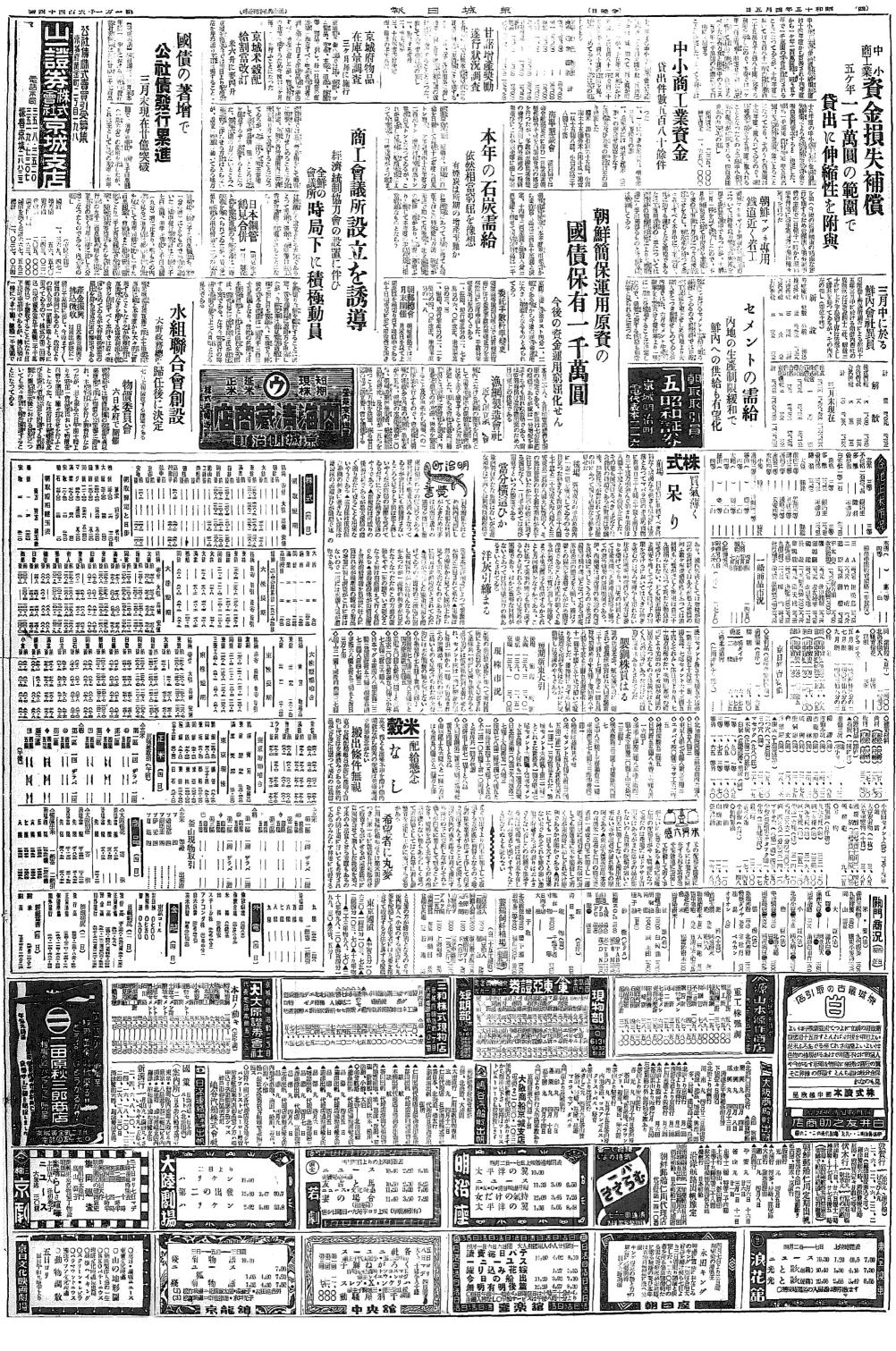
半島の春に贈る旋律

趙澤元の『春香傳』

本刑主催府民館の舞踊

13…自宅で習へる

鶴(渡)



ソ聯新豫算通過

以上売さんと作る場所、張ったも、うまで、 成り、環境が続ける位に政府が第一においては独市よ協議の銀版に 成功・環境では、近年は、「大田、「日本日本のでは、 のでは、「大田、「日本日本のでは、 のでは、「大田、「日本日本のでは、 のでは、「大田、「日本日本のでは、 のでは、「大田、「日本日本のでは、 のでは、「大田、「日本日本のでは、 のでは、「大田、「日本日本のでは、 のでは、「大田、「日本日本のでは、 のでは、「日本日本のでは、 のでは、「日本日本のでは、 のでは、 のでは、

敝機丘州に

四十二日初來 10

出京京画 関語院では五日午後 興亜院會議

新京四日 - 盟 | 気息に変われる。 新京四日 - 盟 | 気息に変われる。 新京四日 - 盟 | 気息に変われる。 新京四日 - 盟 | 気息に変われる。

ル聲明を反駁爆砕

日支帰國の協調が反到さ

訂修

ばたツト型 千二百瓦 定町 三面六十銭(祭育十五巻) 健太郎 著 口 大河 全国 土口 にす 地グ

三六列千七百月、定何三回五十四(投稿十五四)

加化増産と離

として之れに及ぶものなし 「國漢圖繪附」印刷の鮮遊、裝幀の美! 學生の淡和字典内容の豊富、説明の懇切、配列の平易明快

詳解実和大字典(絵刷版)

書解の房山冨・房山冨の書解

て最良の英和餘書! どアに迄及ぶ女例の豐富なる、熟語成句をどアに迄及ぶ女例の豐富なる、熟語成句をとれた違いである。

辦版日本家婦人自私事彙 安全五卷 六千直 特體 各十二國 (送料 內地五十七餘・外地八十八億)

经。四五(外。七五)

高山房百科鮮典編製部副一千二百餘名鄉政協力等稱國際與與別常幾一万一千與國際與與別常幾一万一千與國際與與別常統十五億

富山房

て判明 職、今村五里、高崎近江

或

記念出版

質問戰

で山陵祭

の正 て関連の対象を受けた。 ・ 別表質を指するかとという時間 ・ のの関係は一変でも既に任をが願い ・ では、対し、相口が対したなり、ほに大便の酸認 のるのととにつきが関からい。 ・ 対し、相口が対したなり、ほに大便の酸認 のからにももり、他つて恋飲酔とし、 ・ は、対し、相口が対したなりを受けた。 ・ のの関係を関係を受けた。 ・ のの関係を関係を受けた。 ・ のの関係を関係を受けた。 ・ のの関係を関係を受けた。 ・ のの関係を対し、 ・ のの関係を対し、 ・ のの関係を対したが、 ・ のの関係を対し、 ・ のので、 ・ のので、

に着手

辭典

別御求めを乞ふ。 別御求めを乞ふ。 別御求めを乞ふ。 別職総對に不可能なり、節職を対しる。 別

穀料 四十五線(外地 六十五線)特属各竜 十三扇(定價 十五順) 第一卷(あーえ)發質中四名質サルボ まんじ ハチュ 野 辻 善 善 き 之 助

大槻文彦 著 特價各會 大國五十組 医大维阿全国等三十六百页

海索引四头信到金一册七百百 特價五國(選科四十五餘)

大系漢字明解 高田忠周著

四六判 千百頁 定倒 三메四十銭 (资料三十三銭)

復興版大日本地名辭書 桑東南

於ては新政府の存在を否認する旨の檄文を採擇・全國に通電するととな

全支に通電、最後の藻揺き

會前途に

地域においてこれ

一回物價審議會

三五判 千三百百 定價 三圓三十錢 (送料十五聲)

版本、他のOの報も同日名川を会 版本、他のOの報も同日名川を会 場と第二版原像が振光器、同長編

洛

を全襲

米計畫を樹び

國民百科 辭典

特確無比の内容、牧戦の 度汎、最近の明確、形態 の洗練、正に日本の知的 標準を代表する 國際的

圖 內容見本 進呈 振将東京五〇一番 電話神田二一七一 東京市神田神保町

企業資本單純化を强行

座金増産方策を研究

牛島の電力國家管理具體化 産業立地條件の平準化を期す

開光祭召所ができた

水田本府財

S

刊後の市況

ŝ

金採取為本格化

稼行を計畫

局鐡が急送支援

適正價格決定

合意の部(四 日出来回)

交通訓

練の重要性

明の安正の職は

部版出學大田稻早

引割大の視無價原價定
ち勝がい早!到殺文註

東京市神田區神保町 社特賣部

東軍



となたも大至急お求める特別を

*海洋寫眞懸賞募集規定發表

| 變寫

報として数多くの時にされてある。近

特異の題材を描いた兵隊物の異色篇だ!!必讀

村の臨還に氏機関表

[包 数]

MD錠(ご知当0)

100烷(区間)

[用意]

一旦三回內服

足立源一 紅田 遙

河際 野恒

モン間の失調を恢復し……

明日の支那・共産黨 舞 帰

眞の近代國家たれ・北 暗 思想的布陣を堅確に・漳久井殿雄 心からの經濟提携へ・國田三朋眞の近代國家たれ・北 暗吉 への要望・知田哲二

ンモル木性子

(百里位) 更年期の 按董L限都希底 作尤進、高血壓、四 作尤進、高血壓、四 神經衰弱 関痛、結婚期前後の 月経前後の下腹痛。 月經不順

40(1)335



神經衰弱。 復期……

病氣恢

肢端知覺異常……

鳴、腰痛、心悸亢進

睡眠障害、眩暈、耳 血壓、能率低下…

店商 衛兵 長田武 藍 可知可以大元實政 所究研察孫威此國帝 藍 PB大明內川 元途製

頭痛、疲勞倦怠感 活力减退、肩凝、高

湿、耳鳴、心悸充 蓮等の初老並 密怠感、高血蟹、睡眠障碍、眩 に高齢期路障碍に實用せらる。 **帝力减退、頭痛、肩凝り、疲勞** エナルモンは、男性ホルモン分

水原邑會の跡を見る

新教員任地

六日から實施に變更

少で十が、「四つ一部」かくて下 ので、この窓がか家は一部 「観光」様報、資源があったことになってある。 田杖長等間「標相」ってあため暇知の時光。(映址、にはることになってあるい田杖長等間」に獲相」ってあため暇用が同時光。(映址、にはることになってあるい殿順では、資源を入って殿野に後来

關麗連絡の日發

【2月】四日前[7]加速なが開発。「職」と完整の環境が進行と同じ、「民は、財産の対策」「民は、財産の対策」「民は、財産の対策」「民は、財産の対策」「日本の対策を、」」
「日本の対策を、「日本の対策を、」」
「日本の対策を、「日本の対策を、」」
「日本の対策を、「日本の対策を、」」
「日本の対策を、」」
「日本の対策を、」
「日本の対策を、」」
「日本の対策を、」」
「日本の対策を、」
「日本の対策を、」
「日本の対策を、」
「日本の対策を、」
「日本の対策を、」
「日本の対策を、」
「日本の対策を、」」
「日本の対策を、」
「日本の対策を、、」
「日本の対策を、」
「日本の対策を

またも仁川署に匿名の献金

上川署では

露店不許可

先生がおほめになる群中の 単生 専用の自習者

▲ 単位 一氏(n 砂道を単一川将 ・ 一支 の 水道を 単一川将 ・ 一支 の 水道を 単一川将 ★佐藤正野氏(朝鮮銀行仁川支店)

入の動き

省堂編輯所編 新了次期

六年用の電十二・電士こ

の消略は三十米の聞い 町の消略は三十米の聞い 町

大学のでは、ことでは、大学のでは、一般など、では、「一般など、では、「一般など、では、「一般など、では、「一般など、では、「一般など、「一ない、」」」」」「一般など、「一ない、」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」、「一般など、「一般な 三省堂編輯所

繭の増産計畫

なすべき責務であらればなりません。

た自身のためばかりでなく、次代の衞生こしてあなたの あなたの胃腸病を治癒し、健康を增進するここは、めな

は遺してあげて下さい

大田ブ買ぶとも

ことは、艫であなたの愛兒の一生をも幸福にする健康の鍵でなければなり 一多いことを考へますならば、あなたの胃肪病を治癒し、健康を増進する なたの愛見にまで受け機がせて、一生の重荷とさせないで下さい! 胎内での不充分な緩育に基因してゐるとしても、さうした先天性調質を 胃脳の弱い、年中病氣がちなあなたの體質が、兩親の不健康な素質や。 勝病や肺結核、肺膜炎等に冒され易い體質が、實はからした先天性弱質

登。抵抗力を自然に増強せ 復を速めますから、症狀の複雑執料な慢性胃膨病をも合理的に治療し、榮 等、版汎な病源治療を營み、併せて、胸やけ、噯氣、嘔つき、胃痛、腹痛 病變部に沈清して炎症を癒やし、粘膜を強め、弛緩を引聚め、分泌や蠕動 機能の異常を整へると共に、 常然と申さなければなりません。 ません。胃腸病ぐらゐと云つて、治療を忽にしたり、始息な手段を弄して 病、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等の諸症狀をも消退して機能の恢 れない所以は質にこゝにあるわけて、治療薬アイラが質用されるのも亦 治療薬アイフには病源、對症二重に働く作用があり、主薬が胃腑内壁の しめ得ます。 腕管内の有毒物質を吸着して

微外に排出する

發資本師 順 安店 大事市山縣 插九八千 3 大阪市東區清水谷四之町 和



海州港第四期擴築 豚算通過、愈よ着手

にゆき所持なニーナカ名の練彩も第つたので海が協議は「古五十メトルの現で中国に対手す。 の機能報にて発ですることにより、中職十米出現伊護機能を設定が新来の月一日り海州の下台の機能が終して発ですることにより、中職十米出現伊護機能を取むが新り入事としてので活の点では新年度より、出版機能の医院理機製・推費出自二十萬間の整線が乗り入事としたので活の点では新年度より、

小刀で刺さる

(神社で府域擴張率告祭を執行するが、更に正午から)を鮮第二位の大都市となつた仁川府ではけふ五日午から酉串、宮内、文讎、南洞の四面を新たに府域内

永井に川府尹、

喜びを語る

を部のられる状と思し、ほど、「などでは、これ」という。

一年第一次職職とおぐ今次体的 に出所史 明的単語である

きす跳梁の春





喜びを包んで語らず

質がに無常的な一時間の

十四

雇

五時マデ煙は二時間個人推りディ中派ロリ人見用来ズン [日本](京城府)

京本最高級所に 取問報 所 高間 京 取権 方間 及産士中十 ケ門ケ 親ラ中間と 限立立立立立書場部 見対は

黄海道の記念造林

作集

電話商品券賣買

作集。京文館

1、男子教士・宮(内地下本道) ・1・男子教士・宮(内地下本道) ・1・選手教士・宮(内地下本道) ・1・選手教士・宮(内地下本道) ・1・選手教士・宮(内地下本道) 朝鮮米穀倉庫等

別府温泉薬

尿日案內

花柳病專門學

の全町入口 日本生命表

皮慮淡脈

性病科 医学時主 渡邊 晋 東北594

花柳东專門(語)

校

7

特別案內

N. 独立 定位一 ...

日本語では、 日本語では 日本語では 日本

彼れを散ら でできる でである。 でである。

既は国現りに

が捕み止めに

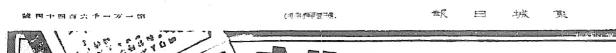
アスの掠みに

話

뢦

動師原正は協した配にある。 大大戦の第一様となった現 第二次計派大学の勃發せれ 認があり、今天大戦勃破に るであらう。 治書房賣捌

関城計画語 大野



日彩商劑

黨出口銀

口より人る病を防炎 調神を東伏してる!

愈 門 III

K

つてはをられません一組えず力

て病気に罹らぬ注

意が肝要です

如何に丈夫な人でもいつも健康だからと

精神を爽快にします。 力を旺んにし、 れば、心身各機能の活動 カオール二三粒を服用す 驅逐し速に疲労を恢復、 侵入する諸種の病菌を 口より

量容と價定

ス(+ 歳) (1+歳) (1+歳) (1+歳) (1+歳) (1+4) (1+

一人五五五五三三百 人五五五百百百五十 一人五百百百百百百五十 一

前 宮 天 水 區 器 本 日 市 京 章

部品藥堂筒井藤安裝舖本

四中報語間含地食物と共に口腔より修入し事につびを利文は飲食物と共に口腔より修入し事るが確の病原菌を口中に於て教苗するが故に動めの傳染病を強防す

健胃整陽劑を と相協力してこれを治療すを増進せしめ下痢腸カタル等に非腸剤は栽苗綱を増進せしめ下痢腸カタル等に非腸剤は栽苗側錠つて胃を健全にし且その消化力を亢進し食遂に胃・整・腸・劑・を・配・合・す

肉體の強胜を計らしむ 宮世山の東西を回復旺盛にし他門刺と相俟って高せしの東方を回復旺盛にし他門刺と相俟って高せいの東方が衰したる時には各機能を興寒 雪別 及 强 批 割 を配合す

勃

ع

一次 剛及 美 音 別 を配合 するになって共特有の芳香によりロ中の恵昊、黒熱を除き、社接剤は咽喉の乾燥を結し、音量を美化し従って特神を爽快ならしむ 舩

朝鲜總發賣元高瀬合名會社 京城府時太門建三丁目·代表電話時回7186.

会ワイシヤツ、靴下、足会 袋、風呂敷などの小物にも

三越地階に於て質演致します

月六日より十一日迄

成興地方法院





Y3+-IL

マイサントトニー



背五拍巫凰 (阳时常五年数 和挪达姆 (昭和指五年政月

親下三十足出來マス家 庭用三十銭紙ニテ

所称、玄奘座説の国立スローガ

受配何社ノ本支店ニガチ毎

淳雄雄

四月拍九日

成)、小本州の配行技匠=賃出等が対する。 指目及指昇、指目ノ配回ニア計算ス・

御順ひ! 時さき儀三月二十八日郷里横に於て告別式相管み候間此段に於て告別式相管み候處五旦午に於て告別式相管み候處五旦午

・ 質的のないのでは、大學堂眼鏡店

▲支店

大學堂眼镜店

株式資計制能殖所銀行リ盟神県他

员:(M)自治(大)((J)(J)(J)()

東門島校

本成団治家セラレタシ) 登橋切四月末日

不正確な眼鏡は視力を害します 眼に合ふレンスは必ず 設備の完備せる専門店にて

米生會

斩

公二日間

多サーラケ

沙災御見舞 生

10日 古城憲治

武井奉賛會長の講話を聴き

表現力を養ふもの 供の理解と

田中

个の選び

イクを奬める 一日に三里半か四里が適當





豆腐の朝鮮揚げ

よもきの 天・・・・・・・・

一般側の底に続く面んであた。 | 一般側の底に続く面んであた。

Hした。同意は情然です。此の項 四分、六八性成と金を一枚到し四分、六八性成と金を一枚到し ● 三型 治復文献 説明書を長賀元 より返品 ・ 一 一 一 元 製店官 質店にあり

中耳炎、前疔、にきび如く化腹症(淋疾 ルこそ決定要! 等)にはデセプター サルアルサンと云ふ エス(微器)に

東京豐品區池袋一丁目 店 合名尊此 安愿高三郎商店 建 大阪治修町 大阪治修町 大阪治修町

株式會社 小西新兵衛商店 棗 京 本 町

終盤の心得・

中外新 薬商

版容里京大八六六八香

於近接國元

竹田敏彦 澤五段

連勝·五

◇風二」で二四も考へられるが を担えるとすかれてあるだけに 上さ打込人で行きたい気のする ご三と二間にセラくことが出来 が回さらして自二に次いで国 にないてもか出来

図に見る如く利用提供全文 上/四」ビシマって作れば、 日の図客を開発するに、自八 に要二三となった在数に於け である。

はつことにならう。

//Fonamido)-

魔物更生の

日光浴ご熱量の科學

合唱お稽古の日

局貨物係事務員早田サチ子さんは語る朝鮮總督府鐡道

く拓くご否ごの相違

は、 門路本門は大師・自社・周としていた。 これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、この子とは、 「一面の方が座る。 大社は本から、 「四本は一番などを行った。」 「一位との「子の類ださら、」 「お 「日本としてない。 望するに自一位はより、子の類ださら、」 「お 「日本としてない。 望するに自一位はより、 「日本としてない。 「日本としてない。 「日本としてない。」 「日本としてない。」 「日本としてない。 「日本としてない。」 「日本としている。」 「日本としている。」 「日本としている。」 「日本としている。」 「日本としている。」 「日本としている。」 「日本としている。」 「日本としている。」 「日本としている」 「日本としている。」 「日本としている。」 「日本としている。」 「日本としている。」 「日本としている。」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている。」 「日本としている」 「日本としている。」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている。」 「日本としている」 「日本としている」」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている」 「日本といる」 「日本といる」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている」 「日本としている」 「日本にいる」 「日本にいる」 「日本にいる」 「日本にいる」 「日本にいる」 「日本としている」 「日本にいる」 「日本にい ルス基二

解説を顕は了る が自なるのか、との手与に、 が自己二で「ねノ七」にツメ

で化酸性病型に手セ に化酸性病型に手セ フテリアに

ab o

症)は

ブシス(敗血

ルの出現により多くでするがデセプター

六日(土)明日のきょもの

フ

中間六・CO (担) ラチ汁切換 六・110 (三) 原設議 室前時 大・110 (三) 原設議 室前時 代 (四) 原建の調査報 代 (四) 原建の調査報 七・CO (事) 非報 (域) 原始 寿・今日の天気見込 寿・今日の天気見込

夜の部

毎に

近代人の別議の チセプタールは低に

要をたつぶり入りて三分もからなっ、更にみちんに切っ

ものを、砂糖・原油で時間で

ド間たるヂセプターニボスルフォンアミ ルは副作用がなくて

が対する

一基よりも

朝の部

品格規高最

ンドクラ

五日(金)

ルによりで見に増減

(肺炎)の

削ドミア

ノイモニー

の人が対けれつゝあ

ンオ

福原籍は手セプター

の関連が多い。